



お知らせ

記者発表日

令和元年11月14日

■同時発表先：岡山県政記者クラブ、倉敷記者クラブ、業界紙（山陽建設通信社、建通新聞社、日刊建設新聞社、建設日報、中建日報社）

平成30年7月豪雨からの復旧、更なる安全の確保に向けて

～建設業者の活躍の記録～

平成30年7月豪雨により、倉敷市真備町は甚大な被害を受けましたが、「地域の建設業者」が復旧・復興の縁の下の力持ちとして、被災当初から昼夜を問わず日々奔走し、堤防の復旧は完了したところです。

現在も、更なる安全の確保に向けて日々工事を進めています。

注目はされていませんが、地域のために我が身はおいて、持てる力を十二分に発揮し、真備の復旧・復興に尽力している、そんな彼らがここにいます。

こんな頑張っている彼らの活躍の記録を一つの冊子にまとめ、土木の日である11月18日に発行いたします。

真備の完全復興は、まだまだ道半ばではありますが、彼らの力無くしては為し得ないことであり、彼らのモチベーションをアップしてやりがいを感じてもらい、さらに若者たちへこの魅力を伝えて、次世代の地域を支える担い手確保につなげていきたい。

こんな気持ちで、冊子を当事務所や岡山県建設業協会に置くとともに、真備公民館および各分館で閲覧しています。

なお、当事務所と建設業協会のホームページにも掲載しています。

事務所HP：<http://www.cgr.mlit.go.jp/takaoda/PDF/katsuyakukiroku.pdf>

協会HP：<http://www.okakenkyo.jp/katsuyakukiroku.pdf>

【問い合わせ先】

中国地方整備局 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所

まさ き とし ひで

副 所 長 正 木 俊 英 代 表 086(697)1020

平成30年7月豪雨からの復旧、 更なる安全の確保に向けて

～建設業者の活躍～



堤防復旧にあたっては
地域の建設業者が活躍しました。

「縁の下の力持ち」という言葉がぴったりな
なかなか注目されることがない
彼らの活躍の記録です。



地域を支える力



地域建設業は、災害発生時の応急対策や災害の拡大防止、復旧に貢献しています！



願いは早期復旧ただ一つ

がんばろう真備!

未来へつなぐ倉敷・真備の



『がんばろう真備!』の合言葉を
プリントした安全チョッキ

工事車両にも『がんばろう真備!』

堤防の**早期復旧**に向けて ～24時間施工～



被災した従業員もいましたが、24時間体制で真備の安全確保のために頑張りました！



暑さには負けない



散水作業

壊れた堤防の復旧工事担当者

箭田地区



(株) ナイカイアーキット 石橋武郎

倉敷市内業者として、出来るだけの事はしたいという気持ちで臨んだ復旧工事でした。工事中は特に2月から5月頃にかけて、今まで経験したことのない程の人員不足、物品不足に直面しましたが、なんとか出水期までに完成出来て安心しております。



(株) カザケン 小野幸長

我が社は真備町の業者ということもあり、西日本豪雨災害により、会社や従業員も被災いたしました。そんな中でも、わが社の理念でもある「すべての人が美味しい飯を食べる」ことが再びできるよう、地域の人々に安心・安全を届けられる第一歩として堤防復旧を完成させたという思いです。今後も復興に尽力したいと思います。



呉妹地区



(株) 大森工務店 藤田哲也 (左)
木下明道 (右)

工事施工方法の検討と、施工が同時進行となり苦勞しましたが、好天に恵まれたおかげで予定どおり非出水期の6月14日までに完成することができました。真備町の復興状況を日々見ている、地元企業の我々も真備町復興の力になればと考えています。

(株) 小田組 寺敷道彦 (左)
西山寛人 (右)

『がんばろう！真備』を合言葉に、地域の皆様が安心して生活が送れるよう、一日でも早い復旧を目指して鋭意努力してまいりました。真備地区を含め被災地では復旧工事が急ピッチで進み、必要資機材の調達に大変苦慮しましたが、工事を停滞させることなく予定期日までに無事完成することが出来ました。



それ以外の地区



三宅建設 (株) 谷本恭男

出水期(6月中旬)までに何としても堤体部分を復旧しなければならないというプレッシャーの中、私達自身が今回の災害の被災者でもあり、住民にとっての平穏な生活を取り戻す為に、**【絶対に間に合わせなければならない！】**という強い意志で工事を進めてきました。



本格的な復旧





不法投棄ゴミの回収

地域のために



草の撤去（真備クリーン作戦）



土砂撤去



清掃活動



清掃活動



地域イベントへの参加



感謝状を頂きました！

呉妹分館修復記念



新たな小田川へ ～小田川付替え工事～



南山を掘削するための
県道下原船穂線の迂回路建設



蜂谷工業(株)
三海 惟一郎



(株)奥野組
藤野 純



(株)藤原組
中山 泰介



濁水処理施設
(工事期間中のみの設置)



橋梁建設



蜂谷工業(株)
大西 昭男



(株)フソウ
山手 良則



平松電気工事(株)
小田 道宏



西田鉄工(株)
原口裕史



中央建設(株)
岩田康幸



(株)藤原組
大西 孝治



(株)荒木組
杉井 良隆

小田川河道掘削

川辺地区護岸工



(株)三幸工務店
岡田 佳久



(株)吉田組
弓岡 尚生



(株)カザケン
赤澤 一徳

更なる**安全**へ向けて
～河道掘削・堤防強化～



(株)三幸工務店
横山 文俊

服部地区堤防拡幅



平成30年7月豪雨からの復旧、更なる安全確保に向けて ～建設業者の活躍～

作成日：2019年11月18日

作成者：国土交通省 中国地方整備局 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所

協力：岡山県建設業協会

